

330

巨額な教育費・都市改造費など

新年度予算4月1日から運営

一般特別会計・総額21億9千万円

第2期戸川市政第2年次の昭和35年度歳入歳出予算は、さきの市議会定例会で原案どおり可決され、4月1日からその運営にはいりました。市長の方針を体して、財政当局が健全財政の自信にたつて編成した予算で、たしかな収支のバランスの上に当面する学校建築をなしてあげいく巨額な教育費や区画整理事業を中心とする建設費、消防庁舎整備費、民生産業経済費などを、積極的な態度で計上したものです。各会計の総額は、一般会計 7(億)2,662万円、特別会計・競輪7(億)2,267万円、同・競馬6(億)1,658万円、同・国民健康保険 7,219万円、同・国民診療施設 175万円、同・簡易水道 441万円、同・都市改造 5,000万円、一般・特別全会計の予算総額は、21(億)9,422万円にのぼっています。

このうち、市民に関係のある会計の増額分は、昨年とくらべてみると一般会計に9,127万円・特別会計の国保事業費に797万円・同簡易水道事業費に47万円・同都市改造事業費に5,000万円(新設)が、それぞれ多くなっています。やや減額となった国民診療施設会計の分を差し引いても前年比、増額となった予算の合計額は、1(億)4,300万円をこえ、市行政内容ののびを示しています。次に、今年度の、各会計予算にもれた事業(投資的な経費)を説明します。

一般会計にもれた建設事業

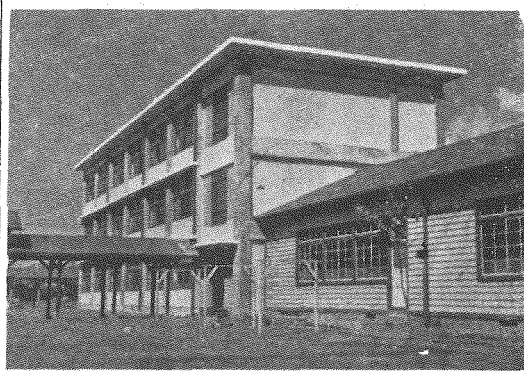
【収入】35年度一般会計予算の収入は、市税 40,879万円(56.3%)、競輪競馬 14,176万円(19.5%)、国の補助 7,716万円(10.6%)、使用料等 2,459万円(3.4%)、地方交付税 1,600万円(2.2%)などを主な財源として、総額7(億)2,662万余円を見込みました。

【支出】支出総額は、収入総額と同じです。使途別予算の主なものは、教育費 18,362万円(25.3%)、役所費 14,879(20.5%)、土木費 12,349(17.0%)、社会福祉費 7,643(10.5%)、産業経済費 4,191(5.8%)、消防費 2,824(3.9%)、議会費 1,950(2.7%)、保健衛生費 1,802(2.5%)、諸支出金 3,493(4.8%)、公債費 2,939(4.0%)、2部授業をさせていくための校舎建設を中心とする、子供の教育費が、全予算の4分の1をしめています。

市役所新庁舎と市民会館設計へ
①市役所新庁舎設計委託料。②市民会館設計委託料と会館予定地内にある商工会議所、平塚農協などの建物移転補修費を計上しました。=840万円

金目に消防車、土沢大野に消防庁舎
①消防自動車1台購入(金

目21分間に配置)。②消防庁舎3と新築(大野10分団・土沢17と19分団)。③消防井戸10基新設(松風町・須賀・桃浜町・馬入・富士見小付近・八幡神社前・八幡・真土・土屋)。④消防用河川せきどめ工事(神田・阿崎3か所分)。⑤土沢第19分団敷地土どめ工事。⑥消火せん4基



設置(中原住宅団地3・南原1)など計画しました。=517万円。

パイロット大島間15kの路線測量、東浅間大島線舗装花水、羽衣公園まえなどに防じん舗装

改良(市8m延長470m)。③小館道蔵原線新設改良(市6m延長200m)④海岸南伸線街路整備(松風町地先18m延長100m)⑤後谷八幡街路整備(八幡神社ウラ馬入間の道路15m延長150m)⑥市街路簡易舗装(西口駅 東海道口細道100m・花水台公園前 300m・市道9号線通称松竹通り鉄道以南300m)⑦東浅間大島線舗装(パイロット前市8m延長200m)⑧工業団地1号街路整備(八幡市8m延長500m)⑨都市計画決定路線測量委託(パイロット→打間木→大島までの路線測量を行なう約15km)

幹線下水路計画基本調査へ……工業団地排水路や側溝の新設もり込む

①大野地区側溝新設工事(1.842m)②枇杷橋排水路工事(本宿70m)③7号排水路工事(なでしこ原120m)④金田排水路工事(寺田50m)⑤座禅川護岸工事(土屋80m)⑥河内1号線排水路工事(水神3本松付近)⑦豊田新川河床整理⑧後谷特別都市下水路新設(八幡神社ウラ200m)⑨補助幹線下水路新設(花水住宅団地内220m・市営すみれ平住宅団地内200m)⑩工業団地幹線下水1号線新設(八幡地内662.5m)⑪都市下水路幹線新設調査委託(建設省下水道協会へ委託して、市街地を中心とする下水路幹線の基本調査を行なう)

【公園・失対事業など】①湘南平整備(園路・芝張り・バス駐車場整備など)②児童公園整備(立野公園と蔵平公園を整備する)③湘南海岸公園設計へ……

湘南平さらに整備湘南海岸公園も設計へ……失対事業は今年度4,490万円

【写真上34年度予算によって去る3月完成した春日野中新校舎。35年度でも、このような新校舎の建設が巨費を投じてすめられる。】

の委託(山の公園湘南平に対して、平塚海岸を海浜の都市計画公園とするため、その設計を委託する)④戦災土地区画整理事業費一部負担(今年度分として2千万円を負担する)⑤防水小屋新設(岡崎地区に1と新設)⑥失業対策事業(今年度失対事業費として4,494万円を計上、失対人数66,000人を予定) =11,885万円。

江陽、浜岳、神田金旭、大野中と中原小に新校舎…吉沢、金田小には給食場懸案の商業高校を移転整備・旭小運動場・大野小運動場・中原小運動場・金田小給食場敷地・土屋小給食場排水路ほか・吉沢小給食場敷地・浜岳中校地など)②江陽中学校々舎新築(鉄筋K構造3階1,673m²)③浜岳中学校舎新築(鉄筋K構造3階683m²)④大野中学校舎新築(鉄筋2階877m²と付属施設)⑤神田中学校舎整備(木造平家257m²と付属施設)⑥神田中学校舎整備(木造平家257m²と付属施設)⑦商業高校付属舎整備(現江陽中西側校舎へ移転しともない、給食室、使丁室、自転車置場等を新築する)⑧金田小と吉沢小の給食場新設(いずれも木造平屋115m²と付属施設、これが完成すると市内全小中学校が給食実施校となる)⑨中原小校舎整備(鉄筋K構造2階538m²と付属施設)

小学校付属校舎の整備⑩改築整備が加えられる小中学校の付属施設(港・松原・富士見各小の給食場、旭・城島・土屋・吉沢・金田・富士見小の各付属施設) =8,112万円。

東中原住宅に県営水道市営住宅30戸、低家賃住宅10戸建設(団地内住宅全戸163に県営水道をひく)②市営住宅の建設(第2種木造住宅33戸をたてる)③低家賃住宅の建設(ふつうの市営住宅より安い家賃で入居できる住宅を、あたらし10戸建設する) =1,300万円

大型雪きゆう車買入。パットドラム車も1台追加②保健衛生費関係・①東中原市営住宅購入(ゴミ集積車1台、これでパットドラムは2台となる)②エンジンダスター2台購入(動力薬剤撒布機)③雪きゆう車購

入(バス式大型雪きゆう車1台購入会費者30人乗り)④市営プール施設整備 =541万円。

新築村建設南部地区施設費補助金・優良種畜購入・土地改良補助金・漁港改修費など

②園芸振興フレームハウス設置事業補助(温室3,960m²・簡易ハウス280m²)③自給サイロ設置補助(50基分)④優良種畜購入(豚10頭・乳牛4頭)⑤魚市場事務室増築(増築分23m²と改築)⑥平塚漁港整備事業の一部負担(事業費の10分の3を負担する581万円)⑦平塚漁港維持補修事業費の一部負担(事業費の50%・250万円)⑧土地改良事業(四之宮土地改良・真土暗き排水事業助成。金目川沿岸土地改良・馬入土地改良・大野土地改良・真土土地改良各事業を補助。農道および排水補修70カ所分補助)⑨平塚漁港しゅんせつ事業委託料など。 =2,683万円。以上は、いわゆる投資的経費と見られる一般会計の事業予算で、総額26,593万円にのぼります。この額予算全体の36.6%にあたり、地方財政の一般的水準にくらべて高いものです。このほか、人件費・物件費・経常的な事業費など巨額な費用があつて、平塚市政のハルマがうごいて

都市改造区画整理に着手。国保積極的な経営方針ですめる

期限、つまり、国保で医者にかけられる期限を延長したことによる給付費の865万円増を中心に、積極的な経営をします) =7,219万円③都市改造事業会計(新設の特別会計予算で、ことしから実施段階に入つた。都市計画都市改造のしごとをまかなっていく経費です。今年度は本宿・馬入・須賀北・須賀南の4工区の区画整理をすすめています) =5,000万円。

蚊・はえ・のみ・ネズミの出鼻をくじく

春の大掃除しよう

各地域ごとに、期間内に限り、市役所衛生課、または、支所・出張所の窓口から、BHCの粉剤1袋を無償でさしあげます。お受け取りください。

4月24日～5月8日まで
大野支所管内および各出張所管内全域

4月24日～5月15日まで
本庁管内全域(平塚・馬入・新宿・須賀・花水)

332

334